

ベトナムにおける日本文化の浸透

岡山県ベトナムビジネスサポートデスク (I-GLOCAL Pham Thi Hoa)

1. はじめに

日本は新旧を調和させた独特の文化を持っているが、近年ベトナムにおいても様々な場面で日本の文化を垣間見ることが出来るようになり、食をはじめとしてベトナム人の間でも日本文化は広く浸透してきているように思える。そこで本稿では、日本文化の例として和食、茶道及びアイドルを取り上げ、ベトナムにおける浸透状況について紹介する。

2. 日本文化の浸透

2.1. 和食ーベトナムの中で最も定着した日本文化

和食は繊細で見た目も美しく、新鮮な食材を使っていることから、味がとても良いと考えられている。そんな独自の魅力を持つ和食は、今や非常に親しみやすいものとなり、ベトナム人にも広く浸透している。日本食レストランの多くはハノイとホーチミン市などの大都市に多くあり、2018年の統計によると、ベトナムにある日本食レストランの数は1,000件近くに達した。また、ベトナムにおいて大規模な日本食フェスティバルが毎年開催されており、日本の料理を楽しむだけでなく、両国間の文化交流を深める機会にもなっている。

その一方で、日本食レストランは主にベトナムの大都市に集中しており、サムソン・タンホアビーチ、ハロン湾などベトナム有数の観光地では店舗も少なく、メニューも寿司、ラーメン、丼もの等が多く、料理の種類が豊富ではない。そのため、大都市に比べてこういった地域においてははまだ日本食への関心度が低い。ただし、最近では日本の大手飲食店チェーンの進出も増加しており、ベトナム国内での日本食人気は今後高まっていくものとみられる。

2.2. 茶道

ベトナム人が持つ日本のイメージとしてよく言われるのが、「一番目に寿司、二番目にお茶」であり、ベトナムでは茶道も人気がある。2015年10月、裏千家茶道協会は、ハノイ市で裏千家茶道クラブを設立した。これは海外での第109番目の支店である。2018年10月までにクラブの会員数は、日本人34名、ベトナム人11名を含む45名で、クラブの主な活動としては茶道の授業と普及活動で、茶道を通じた日越文化交流活動を行っている。

日本の茶道文化は、日本語を話す現地コミュニティや、若者をはじめベトナムのお茶愛好家の間でも広く浸透してきている。国内の大学でも5~10名の学生達によって設立された茶道クラブが増えている。クラブの内容は、お茶の種類や栽培方法、お茶の淹れ方や楽しみ方の知識を共有することを中心としている。その他にも、茶道に興味を持っている学生を対象に、お茶の愛好家達との交流会等を開催している学校もある。

2.3. アイドルー若者へ強い影響力

日本はアイドル文化の発祥地として有名である。多くの若者が憧れるのは、歌手活動、バラエティ番組、ドラマや映画、雑誌、広告のモデルなどといった幅広い分野で活躍しているアイドルであり、その代表的な存在がAKB48である。

AKB48は言わずと知れた女性アイドルグループで、日本でもその人気は社会現象になる程であったが、ベトナムにおいても日本のアイドル文化は非常に人気がある。そのきっかけの一つが、2018年6月21日にAKB48の姉妹グループとしてデビューしたSGO48で、デビュー後すぐに多くの若者から支持を得た。このようなアイドル文化の浸透は、日本の生活、例えばファッション、美容、映画、テレビ番組等をベトナム社会に広める貴重な機会ともなっている。ただし、日本のファッションブランドや化粧品ブランドはベトナム市場において

まだそれほど浸透していない。また日本の映画やテレビ番組は人気があるものの、インターネット上で視聴する際に翻訳されていないケースが多く、言語の問題がある。こういった状況の中で日本のアイドル文化の浸透は、ベトナム人にとって日本のことを知る良い機会になっており、ベトナムにおいて日本文化が広まる大きな要因となっている。

3. 結論

ベトナムにおける日本文化の広がりを述べてきたが、ベトナムと日本の文化には意外にも多くの類似点がある。例えば、どちらの国も米を主食としていること、また、コーヒー文化で知られているベトナムにおいても昔から茶葉栽培が盛んであった。こういった点を踏まえると、日本文化がベトナム社会に浸透しやすい要素は数多く存在しており、日系企業や飲食店等の進出が増える中、日本文化の影響は更なる広がりを見せるのではないかと考えられる。

4. 参考文献

<https://xuatkhaulaodong.com.vn/net-dac-sac-trong-am-thuc-nhat-ban-tai-viet-nam-1725.htm>

(Manpower development, 2018年6月30日、ベトナム飲食の特徴)

<http://www.vj-festival.com/tin-tuc/van-hoa-tra-dao-nhat-ban>

(ベトナム商工会議所 - VCCI、2017年7月24日、日本茶道文化)

<https://ictnews.vn/kinh-doanh/doanh-nghiep/fpt-va-hiep-hoi-tra-dao-nhat-ban-khai-truong-tra-that-dau-tien-tai-viet-nam-173737.ict>

(Ictnews 2018年10月14日、FPTと日本茶協会がベトナムで最初のお茶をオープン)

<https://news.zing.vn/nhung-dieu-dac-biet-chi-co-o-nhom-nhac-dong-thanh-vien-nhat-vpop-post905674.html>

(Zingvn, 2019年1月6日、Vpopの中でメンバーが一番多い音楽グループにしかない特別なこと)

【岡山県ベトナム・カンボジアビジネスサポートデスク】

<<日本国内デスク (株式会社 I-GLOCAL 内) >>

【所在地】：東京都中央区銀座1丁目18番2号 辰ビル7F

【担当者】：鎌塚 麻由子 (かまづかまゆこ)

<<ベトナム/ホーチミン現地デスク (I-GLOCAL ホーチミン事務所内) >>

【所在地】：14th Floor, TNR Tower, 180-192 Nguyen Cong Tru Street, District 1, Ho Chi Minh City, Vietnam

【担当者】：本庄谷 由紀 (ほんじょうや ゆき)

<<ベトナム/ハノイ現地デスク (I-GLOCAL ハノイ事務所内) >>

【所在地】：Room 1206, 12th Floor, Indochina Plaza Ha Noi Tower, 241 Xuan Thuy Street, Cau Giay District., Ha Noi, Vietnam

【担当者】：逆井 将也 (さかさい まさや)

※ デスクのご利用にあたっては、「岡山県ベトナム・カンボジアビジネスサポートデスク」利用の手引きをご覧のうえ、まずは岡山県産業企画課マーケティング推進室(086-226-7365)までご相談ください。